



笑顔あふれる高島市に

新年明けましておめでとございませう。市民の皆さま方におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素から市政各般にわたりまして、大きなご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、世界的な不況の影響は、市内の経済活動にも暗い影を落としておりますが、市民皆さまに少しでも元気を取り戻していただけるよう、様々な事業に取り組んでまいりました。公立高島総合病院改築事業は昨年夏に発注し、平成24年春の開院に向け順調に工事が進んでおります。また、国の経済対策など様々な制度を活用し、市民皆さまの生活に直結する諸事業を実施してまいりましたほか、民間福祉施設の新築・改築整備事業等に助成をさせていただき

高島市長
西川 喜代治



ました。その発注額は民間だけでも総額25億円に達し、新たな施設の開設は、新規雇用創出につながるものと大きな期待をしております。

私が市政を担わせていただき、間もなく任期の折り返し点を迎えることとなりますが、本市を取り巻く状況はまだまだ厳しく、様々な課題解決に職員一人丸となって挑んでいかなければならないと、決意を新たにしております。

奥山から里山、集落から湖へ繋がる「びわ湖源流の郷」という地の利を活かし、自然豊かな高島の地で生まれた安心・安全な農産物、特産物の「地産外商」、攻めの産業振興などを推進し、「選択と集中」の施策展開に努め、「市民の生活がいちばん」、「人・地域を大切にすること」を念頭に、笑顔あふれる高島市づくりに全力で取り組んでまいりますので、市民皆さまのより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民皆さまのご健勝、ご多幸を衷心よりお祈り申し上げます。まして新年のご挨拶といたします。

高島市議会議員
清水 日出夫



新年あけましておめでとございませう。

平成23年の年頭にあたり、謹んで市民皆さまのご健勝とさらなるご多幸をお祈り申し上げます。

さて、未曾有の経済危機から脱出する確かな道筋が見えない中で、先行きに不安を抱えながら新しい年を迎えることとなりました。本市においても、行政改革の取り組みにより財政状況の改善はみられるものの、市税収入や地方交付税の伸びなどは見込めず、持続可能な財政基盤の確立が急がれています。

こうした中、新たな年を迎え、二元代表制の一翼を担う市議会としまして、行政に対する適切な監視はもとより、緊急な

課題に応じた様々な政策提言を行い、市民の皆さまからいただいた付託に対して責任をもって応えられますよう、議会での議論を尽くす所存であります。

さて、平成24年春に開院が予定されています「高島市民病院」の建築工事も順調に進捗しており、また、近江高島駅のエレベーター設置ともあわせ、市民の医療を守る拠点として、その役割に大きな期待を寄せるところであります。

「民、信なくんば立たず」を念頭に、市民皆さまの信頼を第一とする市議会であるために、本年も市政の各分野において、議員二十名が会派を超えた総合力を発揮し、市政の歩むべき道筋を示していくための努力を重ねてまいります。

どうか市議会への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。この一年が市民の皆さまにとりまして輝かしいものとなりますようお祈りして、年頭のご挨拶といたします。

市民の期待と信頼に応える 議会へ

今年も、運動を 生活習慣に しませんか？

お正月、つい食べ過ぎて体が重い。食べた分運動しようと思っても、寒いと動くのがおっくうになりがち。気がつくと、お腹に脂肪が...

そうならないためには、また、そこから脱却するためには、食事に気をつけることはもちろんですが、やっぱり運動が必要です。

一年のスタートを切るこの時期、今年は一発発起して運動を生活習慣にしませんか。

今回は、生活習慣病を予防し、健康で長生きするために、身近で気軽にできるウォーキングをご紹介します。

